

2012年9月11日

NTT アイティ株式会社

Web 会議の顔画像は PC に、共有資料は iPad、Android タブレット等に表示し、視認性を向上した「ミーティングプラザ MD (マルチディスプレイ) サービス」を新発売
～多地点間でペーパーレス会議を可能とした Web 会議サービス～

NTT アイティ株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：長谷雅彦）は、Web 会議の共有資料を、会議顔画像とは別に、iPad、Android タブレット／スマートフォン、WindowsPC、Mac（以下タブレット等）に表示する「ミーティングプラザ MD (マルチディスプレイ) サービス」を9月12日より開始いたします。

「ミーティングプラザ MD サービス」は、多地点に散在する会議参加者の手元のタブレット等に、共有資料を提供するサービスです。PC に会議顔画像、タブレット等に共有資料を表示するため、ひとつの PC 画面に会議顔画像、共有資料の両方を表示する従来の場合に比較して、会議顔画像、共有資料を大きく表示でき、視認性が向上しました。

「ミーティングプラザ MD サービス」は、2012年10月10日より東京ビッグサイトで開催される「ITpro EXPO 2012 Smartphone & Tablet」に出展致します。

■販売開始の経緯

NTT アイティの Web 会議「ミーティングプラザ」は、3,000 社を超える導入実績を持つ資料共有型 Web 会議サービスです。本年8月には、多地点間で資料共有ができる技術を応用し、タブレット等の画面に会議資料だけを配信して、同一の実会議室でペーパーレス会議を可能とする「ペーパーレス会議サービス」を開始しました。

今回はこのサービスを拡張して、遠隔地点間でもペーパーレス会議を可能とするサービスを開発いたしました。これにより、遠隔地点間で実施する Web 会議においても、共有資料をタブレット等に配信することができるようになりました。そこで、「ミーティングプラザ MD (マルチディスプレイ) サービス」として開始することといたしました。

■「ミーティングプラザ MD サービス」の概要

「ミーティングプラザ MD サービス」は、多地点に散在する会議参加者の手元のタブレット等に、共有資料を提供するサービスです。

図1は「ミーティングプラザ MD サービス」の画面イメージです。従来サービスでは、PC画面に顔画像と共有資料を同時に表示していたため、両画像とも縮小されて表示されていました。「ミーティングプラザ MD サービス」では、PC画面に顔画像を表示し、共有資料はタブレット画面に表示します。両画像とも大きく表示することができ、画像が見易くなり視認性が向上します。

図2は「ミーティングプラザ MD サービス」の構成図です。発表者の PC と参加者のタブレットはクラウドを経由して MP（ミーティングプラザ）サーバに接続されています。発表者の PC 上に表示された会議資料は MP サーバにリアルタイムでアップロードされ、参加者のタブレットにリアルタイムで配信されます。発表者が会議資料を変更・編集すると参加者のタブレットの内容は即座に変更されるため、効率的に会議を進めることが可能となります。発表者 PC の画面のみを配信し、ファイルを配信しないため安全です。

図3は「ミーティングプラザ MD サービス」の QR コード操作イメージです。会議参加者は、会議が始

まる前に会議室ディスプレイ、会場内掲示印刷物などに表示・掲載されたQRコードをタブレットで読みとるだけの簡単な操作で、資料の取得が可能となります。

特別なソフトウェアのインストールは不要なため、会場に備え付けのタブレットだけでなく、個人が持ち込んだ私物タブレットも使用可能です。社内会議に限らず、公開の講演会、セミナー、大学の講義などの広い範囲で使用することができます。

<会議開催の手順>

1. 会議主催者はMPサーバのWeb画面で会議を予約。
2. 会議開催時間内のみ有効なQRコードとURLリンクが会議主催者と会議参加者に自動配信。
3. 会議当日、各会議会場にQRコードを掲示。
4. 発表者は当サービスに接続後、Windows PCから会議資料を開き、共有ボタンを押下。
5. 会議参加者は、タブレットでQRコードを読みとり、会議資料を取得、タブレット等に表示。
(自動配信されたURLをクリックして参加することも可能。)

- 使用できる端末：iPad、iPhone、Androidタブレット／スマートフォン、Windows PC、Macなどブラウザ機能を持つほとんどの端末が利用可能。
- QRコード、URLリンク：会議資料が掲載されているWebページのURLを提供。パスワード認証によりセキュリティを高めることが可能。
- 会議資料：Windows PCで起動するMS Office、ワープロ、メーラーなど、ほとんどのアプリケーションのファイルを会議資料として使用可能。会議中でも資料の編集が可能。デスクトップの全画面、一部画面の共有も可能。会議資料をPDFなどに変換する必要が無く、そのまま使用可能。

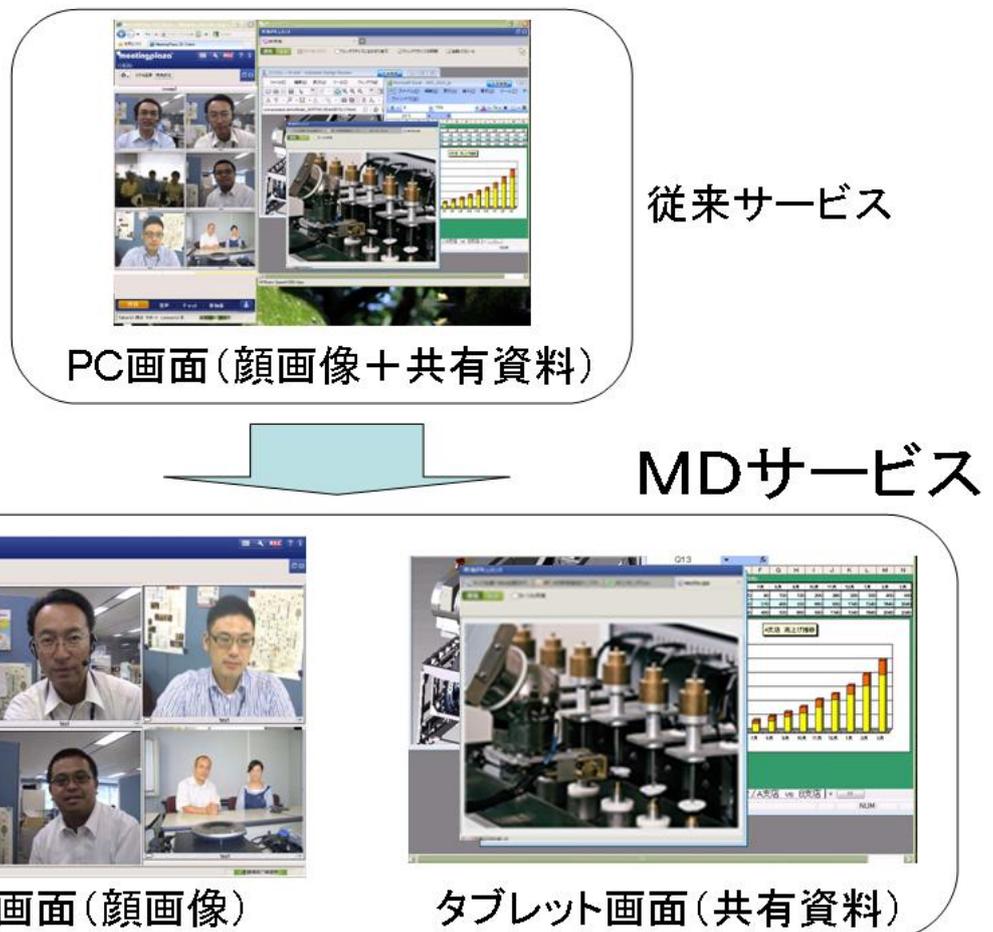


図1 「ミーティングプラザ MD サービス」の画面イメージ

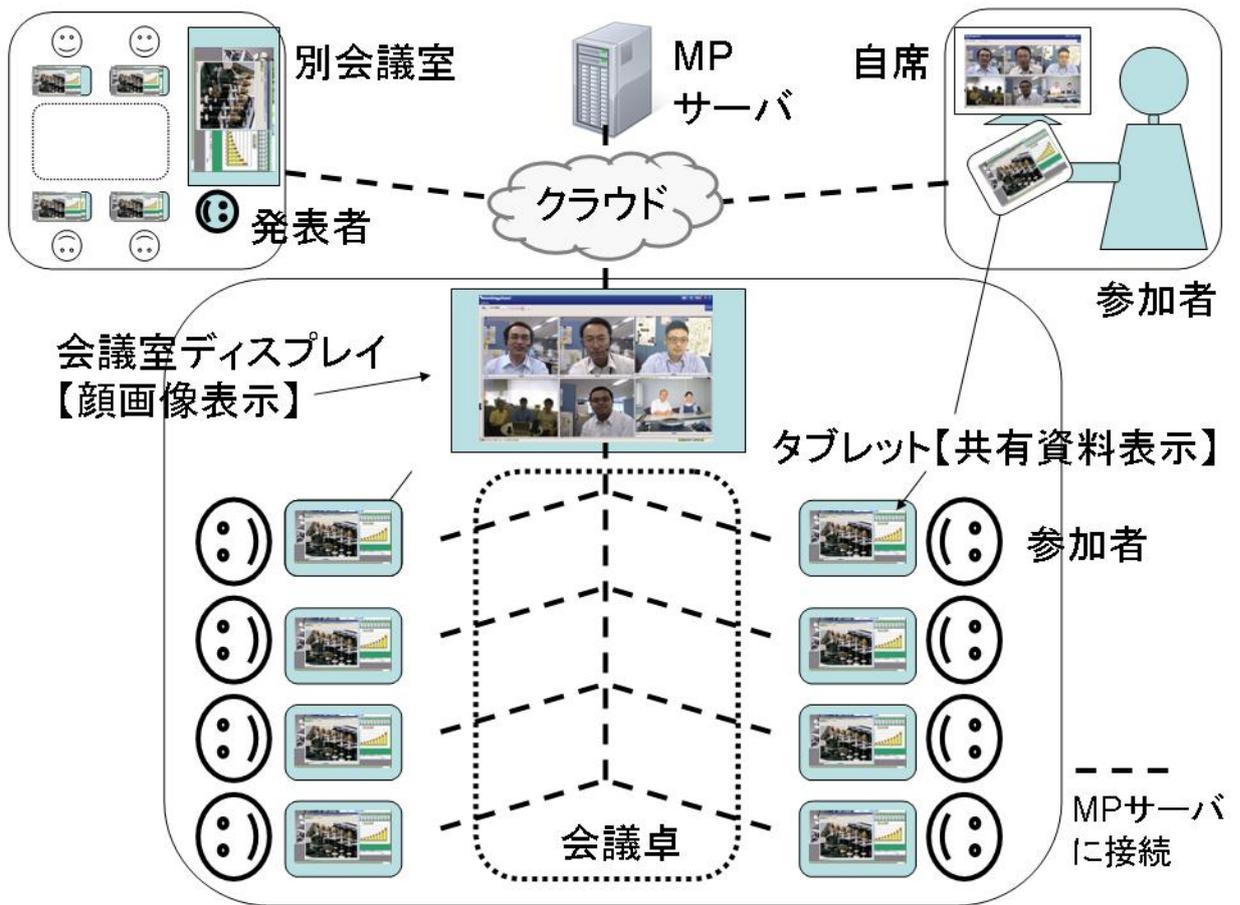


図2 「ミーティングプラザMDサービス」の構成図

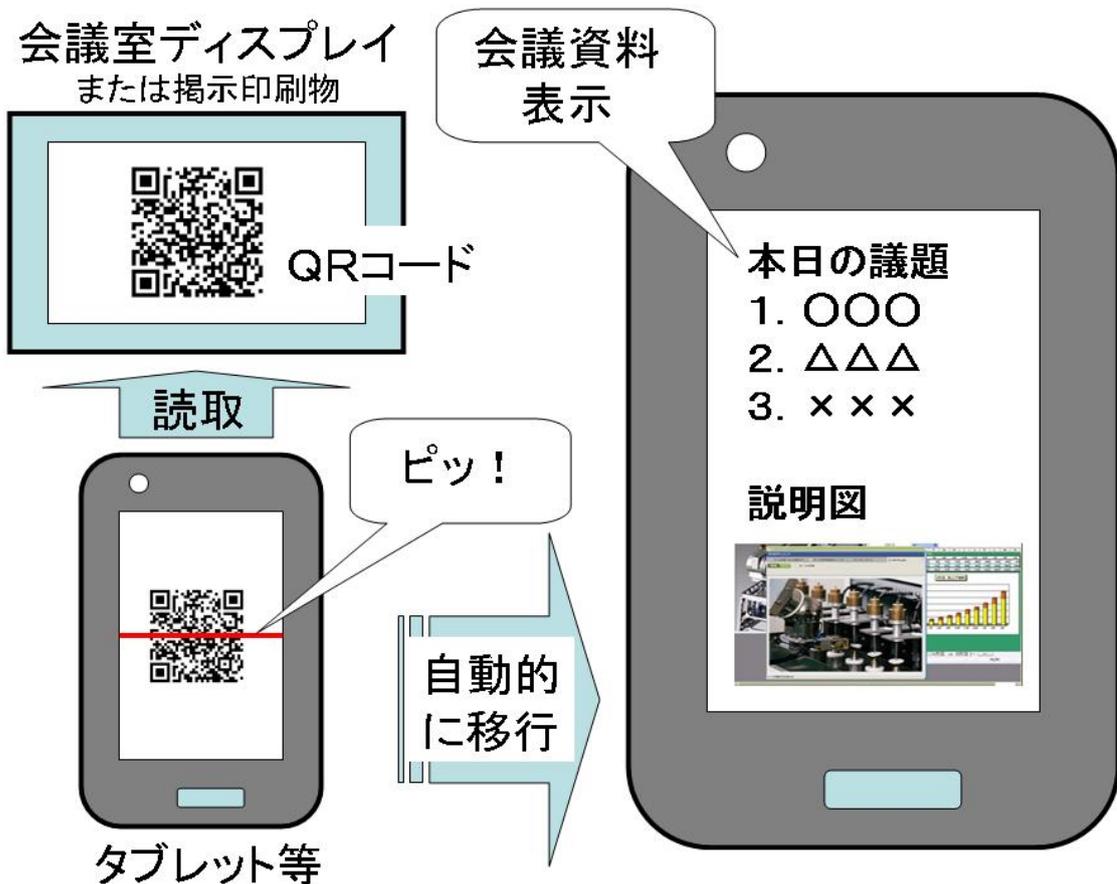


図3 「ミーティングプラザ MD サービス」のQRコード操作イメージ

■「ミーティングプラザMDサービス」の特長

- (1) 高安全性： 発表者PCの画面のみを配信、ファイルを配信しない安全設計。
- (2) 簡単操作： QRコード、URLリンクを利用することにより、簡単に会議資料を取得。
- (3) 低導入コスト： クラウドサービスのため、導入コストが安価。
- (4) 高視認性： 手元のタブレットに会議資料を表示することにより高視認性を実現。
- (5) 高機能： 発表者が発表原稿を修正、編集すると、参加者の画面に即座に反映。
- (6) 導入容易： 参加者はブラウザを利用するため、ソフトの事前インストール不要。

■提供形態

新規に定額 ASP サービスに加入するユーザにご提供いたします。

NTT アイティがサーバを運営するクラウドサービスでご提供いたします。

■価格

表1 「ミーティングプラザMDサービス」の価格（例）

品目	価格（税別）	備考
初期費用	30,000 円	5 地点を接続する使用時間無制限プラン
月額基本料	45,000 円 1,500 円／タブレット等	5地点を接続するWeb会議の料金 (使用時間無制限。定額ライト(5)) 1人がタブレット等を利用する場合の料金 (使用時間無制限) 年間一括前払いの場合、15%引き

(価格積算例1) 5拠点の定額ライトへ新規加入の場合で、10人がMDサービスを利用する場合、初期費用30,000円、毎月60,000円(定額ライト45,000円+1,500円×10)。

■販売開始日と販売目標

販売開始：2012年9月12日(水)

販売目標：年間 500 契約